

美しい山・川・海 人が躍動する 交流と共生のまち

 広報
ふるさと

香美

1
月号 No. 70
平成 23 年 (2011)



【写真】

—おじいちゃんみたいに上手にできたかな—

しめ縄作り・もちつき大会

世代間の交流と伝統文化の継承を目的として昨年 12 月 19 日、香住文化会館で毎年恒例の「しめ縄作り・もちつき大会（香住地区公民館主催）」が行われ、子どもたち 55 人が参加。

香住地区老人会の皆さんに教わりながら輪かざり作りに挑戦しました。

さて、上手にわらがないかな？

今月の主な内容 (Contents)

- 2 まちのうごき
年頭のごあいさつ
- 4 まちからのお知らせ
国勢調査速報
人権啓発作品表彰式、人権講演会開催
役場各課などからのお知らせ ほか
- 14 まちのできごと
- 16 ふるさとの誇りを訪ねて
(別冊 けいじばん、いきいきカレンダー)

創造と活力あるまちづくりを目指して



新年あけましておめでとうござい
ます。

町民の皆様には平成23年の輝かしい
初春をご家族おそろいでお迎えになら
れましたこと、心からお喜びとお祝
いを申し上げます。

平成17年に誕生した本町ですが、昨
年、合併5周年の節目を迎えました。
記念式典には町民の皆様やご来賓にご
出席をいただき、さらなるまちなの発展
を誓ったところであります。

さて、昨年を振り返ってみますと、

10月にギリシャで開催された世界ジオ
パーク委員会で、本町を含め関係団体
などで進めている「山陰海岸ジオパー
ク」が、世界ジオパークネットワーク
への加盟を果たしました。この加盟を
契機に、香美町の豊かな自然や地形、
地質遺産の保護を行うだけでなく、ジ
オツーリズムの推進などによる地域の
活性化を行っていきたいと考えていま
す。

次に、交通網の整備ですが、地元の
皆様をはじめ多くの人の悲願でありま
したJR山陰本線の新余部橋りようが
8月12日に供用開始されました。それ
までは、冬季を中心に強風が吹くと列
車が遅延、運休していましたが、新橋
はアクリル性の防風壁を備え、安全性、
定時性が確保されることになりました。

また、地域高規格道路「鳥取豊岡宮
津自動車道」の「余部道路」が12月12
日に開通し、供用開始されました。こ
れまでの道路は、連続したカーブや道
幅の狭い区間が多く、積雪時には交通
の難所となっていました。この道路

の完成で安全に通行できるようになり
ました。また、県道香住村岡線では大
乗寺バイパス、境バイパスとも早期完
成を目指して橋脚の工事が着々と進め
られています。

これら交通網の整備により、生活の
利便性や救急搬送時間の短縮も向上す
るほか、災害時の緊急輸送も期待され
ます。また、救急救命率の向上を目指
し昨年からの運用が始まったドクターヘ
リやドクターカーとともに、町を越え
た広域的なネットワークが強化され、
日本海地域の連携がさらに深まるもの
と確信しています。

一方、町財政は、地方公共団体の財
政健全化の指標の一つであります「実
質公債費比率（自治体の財政規模に対
する借入金返済額などの割合）」が基準
の25%を超え早期健全化団体となつて
いましたが、町民の皆様のご理解とご
協力をいただきながら健全化の取り組
みを進めた結果、平成21年度決算では
基準数値を下回り、早期健全化団体か
ら脱却をすることができました。



年頭あいさつ

なお、平成18年度から5年間の計画で取り組んできました第1次の行財政改革大綱が本年度で終了することから、昨年、香美町行財政改革推進委員会から答申をいただき「第2次香美町行財政改革大綱」を策定しました。この大綱に基づき、来年度以降も引き続き行財政改革に取り組みます。

今後は財政の健全化を確実なものにする取り組みは継続しながらも、創造と活力あるまちづくりを進めるため、次の点を重要な課題として今後のまちづくりに取り組みたいと考えていますので、町民の皆様の一層のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

一つ目は「観光を中心とした産業の振興と地域の活性化」です。

昨年策定した過疎地域自立促進計画のソフト事業を進め、山・川・海の特色ある多種多様な地域資源を活用し、観光を中心に産業の振興を推進したいと考えています。

山陰海岸ジオパークでは、町内ジオスポットの環境整備を図り、交流人口の拡大に努めるとともに、町内特産品の販売拡大に向けて積極的なPRを行い、トップセールスによる売り込みの強化を図っていきます。

二つ目は「高齢化や子育て支援への

対応」です。

一人暮らしの高齢者や高齢者夫婦の日常生活の支援に向け、食料品や日用品の調達支援と商店の商業活動支援を併せた取り組みを進めます。

また、医療機関への通院などの手段となる交通の確保が喫緊の課題となつていきますので、町内の公共交通体系のあり方について検討を行い、その確保に向けた取り組みを進めます。

子育て支援では、今後、幼稚園と保育園の連携がさらに重要となります。本年4月から小代区で開園する「認定こども園」を幼・保連携のモデルとするよう取り組みを進めます。また、昨年基本設計がまとまりました香住小学校改築事業では、今後、実施設計を行い、夏頃から工事に着手、平成24年の完成を目指します。そして、少子化が進行する現在において今後の学校教育のあり方などをどうすべきか、町教育委員会に調査を依頼したいと考えています。

三つ目は「協働のまちづくりの推進」です。

町民の皆様と行政が、地域社会の課題について互いが果たすべき役割を考えながら取り組みを行う、協働のまちづくりを進めます。そこで、現在3区で異なっている地区公民館の組織体制の統一化を図るため、村岡区でその整備に着手します。

また、高齢化が進んだ小規模集落では地域の皆様と行政が一体となつて、地域の抱える課題やその解決方法を整理し、安全で安心して暮らせる環境づくりについて検討を行っていきます。

経済の低迷、少子高齢化など社会を取り巻く情勢は大変厳しいものがあります。このようななか、まちづくりの取り組みは町民の皆様の多大なるご理解とご協力があつてこそ実現できるものと考えています。

昨年、町民の皆様からお寄せいただいた多くのご提言をしっかりと受けとめ、町民の皆様が住みよい、安心して暮らせるまちづくりになお一層の努力を重ねる所存ですので、今後ともご支援くださいますようお願いいたします。

終わりになりましたが、本年が町民の皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう、心からご祈念を申し上げます。年頭のごあいさつといたします。

香美町長

長瀬 幸夫

速報

国勢調査

2010

●問い合わせ先 役場企画課

香美町の人口は、**19697人**
5年間で**1742人減**



昨年10月1日、5年に一度の「国勢調査」が全国一斉に行われ、このほどその速報集計がまとまりました。

これによると、香美町の人口は19697人、世帯数は6447世帯で前回（平成17年実施）の調査時から1742人、177世帯減少しています（下表）。

なお、今回の調査にあたり、16人の指導員と146人の調査員にご協力をいただきました。また、町民の皆さんにも調査にご協力いただきました。とうございました。

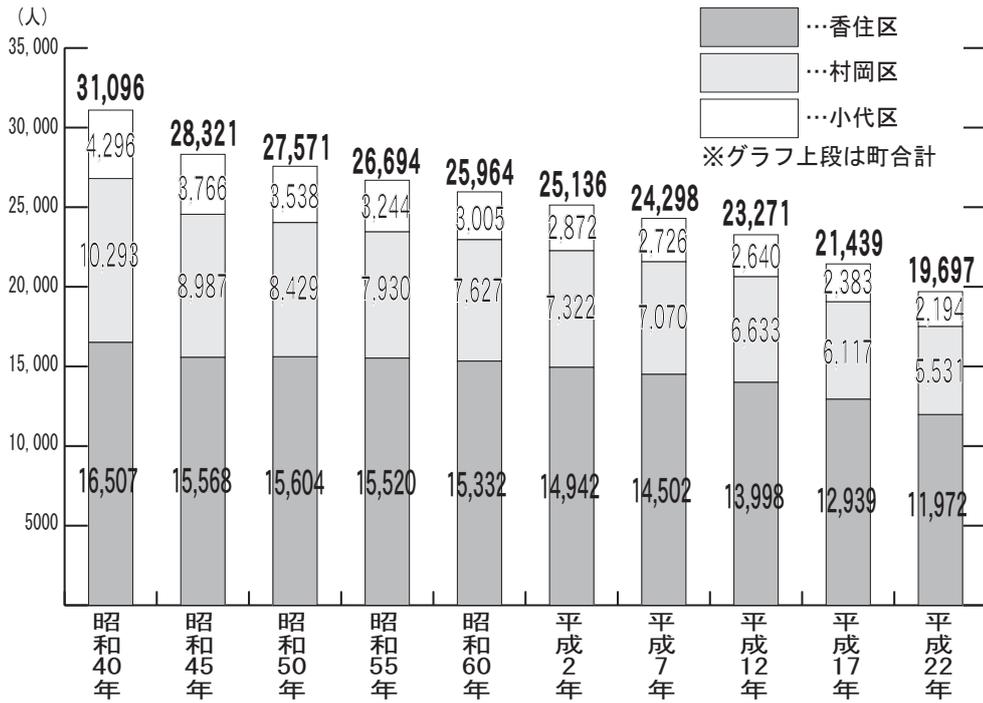
町内の人口総数を地区別にみると、香住区では前回に比べて967人（7・5％）、61世帯（1・6％）減、村岡区では586人（9・6％）、73世帯（3・7％）減、小代区では189人（7・9％）、43世帯（5・3％）減となっています。

行政区別では、120地区のうち、人口が増加している行政区は12区、変動がない行政区は3区、減少している行政区が105区となっています。

区分	平成 22 年 10 月 1 日現在		平成 17 年対比	
	世帯数	人口	世帯数	人口
香美町				
村岡区				
村岡地区				
鹿田	19	73	4	15
相田	13	40	△ 1	△ 2
神坂	19	80	1	△ 5
萩山	32	99	△ 4	△ 9
板仕野	37	110	△ 1	△ 2
大糠	24	75	△ 3	△ 7
光陽	39	133	3	11
高井	34	96	△ 1	△ 6
寺河内	40	119	3	△ 6
耀山	29	87	△ 1	△ 12
市原	37	100	△ 3	△ 20
兎塚地区	570	1,707	△ 21	△ 205
福岡	129	345	△ 2	△ 39
八井谷	22	88	△ 3	△ 3
大野	23	66	△ 2	△ 3
口大谷	47	142	0	△ 2
中大谷	32	103	△ 2	△ 21
大笹	54	175	3	△ 22
高坂	21	50	△ 1	△ 11
池ヶ平	9	27	△ 2	△ 6
和池	37	117	△ 3	△ 9
森脇	12	37	△ 1	△ 6
黒田	44	134	△ 3	△ 18
宿	56	193	△ 1	△ 19
日影	72	205	△ 4	△ 37
作山	12	25	0	△ 9
射添地区	594	1,672	△ 30	△ 251
入江	50	126	13	14
和佐父	14	45	△ 1	2
和田	35	97	△ 2	△ 11
長板	54	156	2	△ 21
熊波	35	94	△ 5	△ 18
相岡	74	185	△ 8	△ 48
丸味	16	43	△ 5	△ 13

区分	平成 22 年 10 月 1 日現在		平成 17 年対比	
	世帯数	人口	世帯数	人口
香美町				
村岡区				
射添地区				
川会	46	159	△ 15	△ 28
高津	57	164	△ 7	△ 33
長須	24	69	△ 1	△ 4
味取	69	199	1	△ 36
原	22	60	△ 1	△ 13
長瀬	30	108	0	△ 8
山田	49	125	0	△ 19
小城	10	19	0	△ 3
境	9	23	△ 1	△ 12
小代区	762	2,194	△ 43	△ 189
神場	22	45	△ 1	△ 17
広井	22	64	△ 2	△ 7
水間	36	127	△ 2	△ 4
野間谷	17	46	2	2
実山	25	59	△ 2	△ 4
平野	20	64	△ 1	△ 4
茅野	46	110	△ 4	△ 21
新屋	56	146	0	△ 13
秋岡	81	256	△ 3	△ 2
東垣	14	27	△ 1	△ 10
佐坊	29	74	△ 1	1
鍛冶屋	19	55	1	△ 4
貫田	42	144	△ 3	△ 3
忠宮	30	79	△ 2	△ 17
久須部	9	21	△ 1	△ 2
大谷	130	384	△ 12	△ 23
城山	47	124	△ 4	△ 23
神水	61	251	△ 2	△ 11
石寺	42	91	△ 2	△ 17
猪之谷	8	20	0	△ 1
熱田	6	7	△ 3	△ 9

国勢調査でみる町内人口推移



※今後発表される総務省統計局の公表結果、官報で公示される人口とは若干異なる場合があります。

区分	平成22年10月1日現在		平成17年対比	
	世帯数	人口	世帯数	人口
香美町	6,447	19,697	△ 177	△ 1,742
香住区	3,791	11,972	△ 61	△ 967
香境地区	2,257	6,946	△ 54	△ 562
一日市	134	381	△ 13	△ 58
若松	303	1,003	△ 6	△ 70
香住	261	808	△ 24	△ 90
西香住	556	1,680	△ 20	△ 123
七日市	121	344	△ 8	△ 41
駅前	123	317	10	△ 18
森	278	851	8	△ 20
間室	198	659	△ 12	△ 68
油良	40	120	1	△ 6
矢田	26	84	0	0
下浜	28	103	1	△ 14
奥佐津地区	189	596	9	△ 54
九斗	247	846	△ 10	△ 97
米地	13	36	△ 1	△ 8
丹生地	11	33	△ 1	△ 4
西下岡	30	100	△ 1	△ 18
下岡	16	44	△ 3	△ 24
上岡	52	186	5	1
隼人	29	112	△ 1	△ 8
畑	38	135	△ 2	△ 7
大梶	32	123	△ 2	△ 11
三川	8	35	0	△ 4
土生	8	22	0	4
本見塚	9	19	△ 3	△ 17
佐津地区	1	1	△ 1	△ 1
相谷	305	956	9	△ 79
奥安木	30	111	0	△ 19
浜安木	23	65	△ 1	△ 8
訓谷	27	81	1	△ 5
無南垣	120	370	10	△ 19
	105	329	△ 1	△ 28

区分	平成22年10月1日現在		平成17年対比	
	世帯数	人口	世帯数	人口
香美町	448	1,434	5	△ 122
香住区	48	157	△ 5	△ 15
浦上	264	843	8	△ 78
上計	136	434	2	△ 29
沖浦	298	984	10	△ 19
長井地区	52	179	10	19
守柄	41	132	1	2
加鹿野	31	89	△ 4	△ 27
三谷	46	170	7	21
大谷	30	99	△ 2	△ 7
大野	48	150	△ 2	△ 10
小原	18	54	0	△ 8
中野	6	25	0	△ 2
藤	26	86	0	△ 7
八原	236	806	△ 21	△ 88
余部地区	36	130	△ 9	△ 17
市午	17	65	△ 1	△ 2
梶原	60	191	△ 5	△ 28
浜	48	169	△ 4	△ 8
西	17	71	△ 1	0
御崎	58	180	△ 1	△ 33
鎧	1,894	5,531	△ 73	△ 586
村岡区	730	2,152	△ 22	△ 130
村岡地区	54	156	0	△ 21
東上	26	74	0	△ 5
東中	31	81	△ 3	△ 16
本町	36	93	△ 1	△ 14
野々上	35	81	△ 3	△ 11
殿町	19	94	△ 1	38
水上	34	98	△ 3	△ 9
川上	27	101	△ 1	0
中西	54	137	0	△ 20
新町	76	181	△ 5	△ 18
西本町	15	44	△ 2	△ 11
用野				

みんな で築こう「人権の世紀」

～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

人権啓発作品表彰式・人権講演会を開催

●問い合わせ先 役場町民課



▲長瀬町長から表彰状を授与される受賞者

1948年(昭和23年)に基本的な人権の確保のため採択された「世界人権宣言」。これを記念して翌年12月から始まった人権週間も今回で62回目を迎えました。

香美町においても人権尊重の啓発活動を重点的に行うため、昨年12月5日、香住区中央公民館で人権啓発作品表彰式と人権講演会が行われ、人権問題について認識を深めようと多くの皆さんが参加しました。

人権啓発作品表彰式では、昨年7月から10月にかけて募集したポスター、標語、作文について、各部門の入選作品の代表者に長瀬町長が表彰状を授与しました。併せて、第30回全国中学生人権作文コンテスト兵庫県大会但馬地区予選入賞者の表彰状の伝達も行いました。これらの作品は「人権啓発作品集」にまとめ、3月に全世帯や関係機関などにお届けする予定です。

◇人権啓発作品入選者(順不同・敬称略)

【ポスターの部】

- 清水二葉 (奥佐津小学校6年)
- 宮下采奈 (佐津小学校6年)
- 小林優月 (柴山小学校2年)
- 河原美優 (香住小学校2年)
- 守本日南 (長井小学校4年)
- 平山弥南 (余部小学校2年)
- 輪違幸己 (村岡小学校2年)
- 上田結衣 (兎塚小学校5年)
- 田中桜和子 (射添小学校3年)
- 水間美花 (小代小学校3年)
- 中村有沙 (香住第一中学校3年)
- 亀村茉衣子 (香住第二中学校3年)
- 上田美里 (村岡中学校3年)
- 今井希音 (小代中学校2年)

【標語の部】

- 清水直道 (奥佐津小学校4年)
- 森澄優己 (佐津小学校4年)
- 小林悠斗 (柴山小学校6年)
- 鎌田夏海 (香住小学校4年)

【作文の部】

- 宮本拓実 (柴山小学校5年)
- 中村美月 (香住小学校6年)
- 今井詩菜 (小代小学校6年)
- 堀名真祐 (香住第一中学校2年)
- 北村晴香 (香住第二中学校3年)
- 今後大輝 (村岡中学校3年)
- 渡部ちはや (小代中学校1年)
- 八木里佳 (香住第二中学校PTA)

◇第30回全国中学生人権作文コンテスト

兵庫県大会但馬地区予選

- 優秀賞
 - 木谷真緒 (村岡中学校2年)
 - 銀賞
 - 日下部祐季 (香住第一中学校3年)
 - 銅賞
 - 亀村茉衣子 (香住第二中学校3年)
 - 中村友香 (小代中学校1年)

人権講演会

気づきから支援へ

「ボク、発達障がいと生きてます」

南雲 明彦氏



南雲氏はアットマーク明達館高校の共育コーディネーター。発達障害の一種「ディスレクシア」を持つ南雲氏は、同じ障害で苦しむ人のために、講演などを通して啓発活動を行っています。

ディスレクシアとは、文字が揺らいだり、かすんで見えたりするもので、本人が一生懸命に朗読を行っても、行を間違えたり、漢字を飛ばして読んでいたりすることがあり、周囲からは「怠けている」と誤解を受けることも。

南雲氏も、幼少時から「ぶざけるな、まじめにやれ」と心ない言葉を浴びせられたそうです。社会的に認知されていないこの障害に苦悩したあげく、高校時代には漢字の部首を逆に書いたり、文字のバランスが悪かったりする自分のノートをすべて燃やしたことなど、さまざまな体験を語られました。

早期発見、早期対応が大切といわれる発達障害。南雲氏は「読み書きが得意なことを誰にも理解してもらえず、思い悩んでいる子どもがいる。このことを周囲の人を含め、社会全体できちんと理解することが、障害に苦しむ子どもたちにとってなによりも大切なことである」と会場に訴えました。



新たに就任された

民生委員・児童委員の紹介

●問い合わせ先 役場福祉課、各地域局健康福祉課

香美町では厚生労働大臣から委嘱を受けた57人の民生委員・児童委員と、児童福祉に関する事項を専門的に担当する6人の主任児童委員が、地域福祉の向上のために活動しています。

昨年12月16日、今回就任された民生委員・児童委員の皆さん(任期は、平成22年12月1日から平成25年11月30日までの3年間)に委嘱状の伝達を行いました。

委員の皆さんは下表のとおりです。

民生委員・児童委員は、高齢者の見守りや、住民からの生活上の相談を受けたり、福祉サービスの情報を住民に提供するなど、地域福祉向上のための活動を行なっています。

また、主任児童委員は、子どもの健やかな成長を願って、子育てに関する悩み活動や見守り活動など、子育て支援活動を行なっています。



▲今回就任された民生委員・児童委員の皆さん

民生委員・児童委員と担当区域 (敬称略)

<香住区>

氏名	電話番号	担当区域
吉岡 輝夫	36・0620	境
磯田 泰枝	36・2314	一日市(橋より西側)
濱本 正栄	36・4430	一日市(橋より東側)
森 千佳子	36・0041	若松(上側)
森 忍	36・0044	若松(下側)
小林 智之	36・0795	香住(香住文化会館から上側)
森脇 規子	36・1452	香住(香住文化会館から下側)
西本 邦子	36・1767	西香住
棕橋 資子	36・1478	七日市
中村 清子	36・2435	駅前
原山 光代	36・3256	森
井村 久美子	36・0646	油良・間室
濱上 章子	36・1662	矢田・下浜
大田 智恵子	38・0158	九斗・米地・丹生地
亀村 捨夫	38・0931	西下岡・下岡・土生・本見塚
木下 一雄	38・0528	上岡・隼人
青山 美野	38・0632	畑・大梶・三川
西村 正行	38・0968	相谷・奥安木・浜安木
田中 寛雄	38・0235	訓谷
田中 美津子	38・0407	無南垣
藤原 隆子	36・3964	浦上
小林 美穂子	37・0726	上計
大村 みゆき	37・0917	沖浦
坂口 充子	36・2762	守柄・加鹿野
松井 容子	36・2216	三谷・大谷・大野
原 千里	36・3034	小原・中野・藤・八原
川本 ゆきえ	34・0263	市午・梶原・御崎
山崎 つるみ	34・0113	西・浜
岡野 政雄	34・0137	鎧
高橋 清之	36・3057	主任児童委員(香住区担当)
倉橋 信子	36・0680	主任児童委員(香住区担当)

※市外局番はすべて「0796」

<村岡区>

氏名	電話番号	担当区域
森本 敦子	94・0567	東上・東中・本町
中島 廣子	94・0427	野々上・殿町・水上
田中 重喜	94・0140	川上・中西・新町
南垣 久美子	94・0677	西本町・用野・鹿田
穴田 皓一	94・0690	相田・神坂・萩山・板仕野
渡邊 勝彦	98・1925	大糠・光陽・寺河内
山本 多門	94・0522	高井・耀山・市原
井上 康子	96・0017	福岡
藤田 美恵子	96・0653	八井谷・大野・黒田
藤岡 和男	96・0436	口大谷・中大谷・大笹
西村 功	96・0925	高坂・池ヶ平・和池・森脇
山本 徹	96・0566	宿・日影・作山
田淵 悠た	95・0433	和田・長板・丸味・小城
田中 眞徳	95・0600	熊波・相岡
野村 紘一	95・0377	入江・川会
向谷 みつ子	95・0057	和佐父・高津・長須
田中 みどり	95・0302	味取・原
北村 登	95・1123	長瀬・山田・境
上田 薫	96・0935	主任児童委員(村岡区担当)
中村 規子	95・0620	主任児童委員(村岡区担当)

<小代区>

氏名	電話	担当区域
岡田 肇	97・2830	神場・広井・水間・猪之谷
朝倉 徳代	97・3400	野間谷・実山・熱田
中村 修	97・3047	平野・茅野
古岡 安生	97・2823	新屋
中庭 正江	97・2652	秋岡
水間 富司雄	97・2306	東垣・佐坊・鍛冶屋
田村 英子	97・2088	貫田・忠宮
福田 省二	97・3137	大谷
黒野 悦子	97・2065	久須部・城山
木村 なか彥	97・2877	神水・石寺
田野 慶子	97・2217	主任児童委員(小代区担当)
朝倉 清美	97・2786	主任児童委員(小代区担当)



みんな集まれ!

山陰海岸ジオパーク

世界ジオパークネットワーク(GGN)に加盟した山陰海岸ジオパーク(前月号で紹介)。この加盟でさらに勢いを増した町内の取り組みなどを紹介している同コーナー。
今回は、香美町の自然が育んだ「但馬牛」とジオパークとのつながりや、気軽に参加できるイベントなどを紹介します。

但馬牛をゾクゾクしてみよう!



但馬牛は、但馬を発祥として兵庫県下で生育された黒毛和種を指し、松坂牛など国内ブランド牛のほとんどがその血統です。歴史をさかのぼると、平安時代にはすでに農耕や運搬、食用として活躍していました。

1000m級の山々が連なる村岡区、小代区は、深い谷が入り組んだ複雑な地形をしています。昔は道路が整備されていなかったため、峠を越えて牛を交配させることが困難で、結果、近隣での交配が繰り返され、特色ある形質が固定されました(閉鎖育種)。

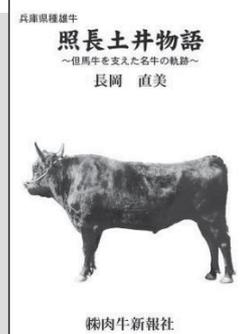
このうち、血筋が明らかで同じ血統に属する牛を「蔓牛」と呼び、市場で高い評価を得ました。農耕牛から肉用牛とその役割を変えた現代でも、但馬牛は他の血統を入れず、「資質、品位、遺伝能力の強さ」を守り伝えていきます。また、但馬牛をはぐくんできた自然環境も、その優秀な血統に影響を与えてきました。

- ① 険しい山での放牧(足腰の強い健康な牛)
- ② 多様な気候で育つさまざまな植物(豊富なえさ)
- ③ 冬の厳しさ(寒さに耐えて静かに過ごすため、体全体に細い脂肪「サシ」が入る)

香美町独特の地形が生んだ閉鎖育種、豊かな自然環境、そして人々の牛への愛情が、但馬牛の血統を守り伝えていきます。

但馬牛の歴史をさらに深く知ることができる1冊

兵庫県を代表する種雄牛「照長土井」の生産者、長岡直美(村岡区黒田)さんが、照長土井の誕生から現役引退までのエピソードや、それに関わった多くの人の思いをつづった「照長土井物語」。
照長土井は1986年(昭和61年)に誕生。2002年(平成14年)に引退するまでに多くの子を残し、今も県内の母牛の約2割は照長土井の血統です。



但馬牛の生産農家の暮らしがよく分かるほか、但馬の地形と風土が生み出した但馬牛の伝統を知ることが出来ます。
A5判、64ページ。購入方法などは香美町村岡観光協会(Tel 0796・94・0123)にお問い合わせください。

気軽に「ジオ」を学びませんか!

ジオカフェ de 北前船

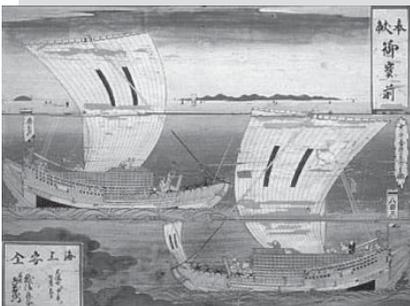
地形が生み出した文化や産業もジオパークの要素の一つ。そんな知識を楽しく学べる「ジオカフェ」がこのたび開店します。
第1弾は、江戸〜明治時代、日本海を舞台に活躍した「北前船」で、講師に北前船研究家の安本恭二さん(新温泉町諸寄)をお招きします。皆さんと一緒に日本海の交易の歴史をたどってみませんか。参加費200円。参加を希望する人は開催日の前日までにお申し込みください。

●とき、ところ

2月15日(火) 午後6時30分〜8時
30分、香住文化会館

●問い合わせ(申し込み)先

香美町海の文化館今井
(Tel 0796・36・4671)



●問い合わせ先 役場観光商工課

いきいき通信

元気なうちから介護予防!

◇香美町の高齢者の状況

町内の高齢者は年々増加しており、平成22年3月時点で、高齢化率31.8%、3人に1人は高齢者で、県下でも上位に位置します。

ただ長生きを目指すのではなく、何歳になっても、ふるさとで「元気はつらつ」暮らししましょう!

◇どんなことが大切なの?

65歳以上の死亡原因と要介護原因を見ると、それぞれ割合が大きく異なります(下図)。

死亡原因では、がんや心臓病、脳血管疾患などの生活習慣病によるものが上位を占めています。要介護原因では認知症や関節疾患、転倒・骨折など加齢に伴うものが大部分を占めています。特に75歳以上の後期高齢者でその割合が高くなる傾向が見られます。

死亡原因の一つである生活習慣病を予防して「長生き」ができて、元気でなければ、毎日を楽しむことができませぬ。そのためにも元気なうちから介護予

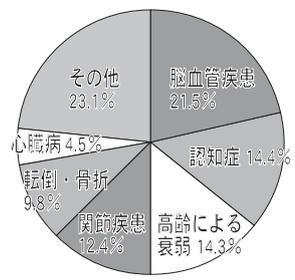


防に取り組むことが大切です。次号では、誰でもできる介護予防の取り組みなどについてご紹介いたします。介護に関することや健康づくり、また福祉医療などでお困りのことはありませんか。どんなことでも結構です。お気軽にご相談ください。

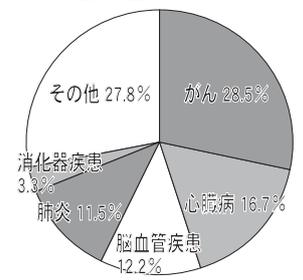
死亡原因と要介護原因

厚生労働省 人口動態統計、国民生活基礎調査(平成19年)

◇要介護原因



◇死亡原因



●問い合わせ先

いきいき相談センター(役場福祉課内)
 TEL 0796・36・4004(直通)

消費生活相談

賢い消費者になりましょう!

前号では「過払い金」についてお知らせしました。それではなぜ過払い金が発生するのでしょうか。

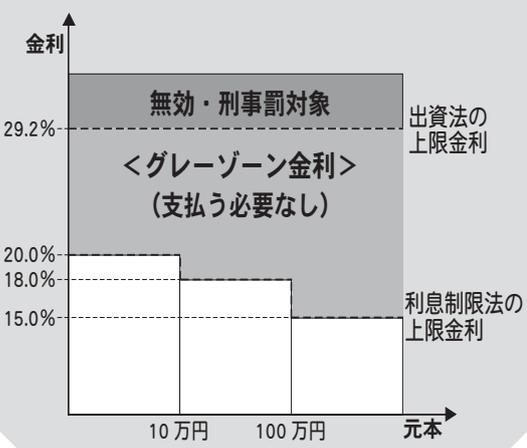
今回は、その原因の一つである「グレーゾーン金利」についてご説明します。

◇グレーゾーン金利って?

お金を借りた場合の利息は「出資法」と「利息制限法」の2つの法律で上限が定められています。出資法では29.2%、利息制限法では借入れ金額に応じて15%~20%が上限利息です。

この金利の差の部分を「グレーゾーン金利」といいます(左図)。

上限金利とグレーゾーン



<消費生活相談窓口>

- 役場消費生活相談窓口(役場町民課内)
TEL 0796・36・1941(直通)
 - たじま消費者ホットライン
TEL 0796・23・1999
- ※相談無料で秘密は厳守!!

金融業者が出資法の上限金利である29.2%を超える利息を借入者に課すことは、出資法で刑事罰の対象となります。しかし、この金利未済で、かつ利息制限法で定められた上限を超えても処罰されないことから、多くの金融業者がグレーゾーンで貸し付けを行っています。その場合、すでに支払い済みの過剰な返済金から、利息制限法で定められた金利で再計算した返済額を差し引いた額が過払い金となり、金融業者に返還を請求することができます。

過払い金は取り戻しましょう!

◇富士の過払い金請求について
 過払い金請求期限は2月28日です。自分で名乗りを挙げ、手続きしないと過払い金は戻りませぬ。「もしかすると自分は該当するのでは」と思う人はできるだけ早く手続きを行いましょ。



冬期間のドクターヘリ運航

●問い合わせ先 美方広域消防本部 TEL 0796・92・0119

公立豊岡病院に配備されたドクターヘリの運航が開始されてから9カ月がたちました。

また、昨年12月5日からは、天候不良などでドクターヘリが運航できない場合の補完として、ドクターカーの運航も始まり、救急患者の早期救命医療や早期搬送はもとより、救命率の向上や後遺症の軽減などが図られています。

冬期間の運航について

ドクターヘリは、冬期間も毎日運航し、おおむね午前8時30分から日没30分前まで出動します。ただし、有視界飛行のため降雪などの天候不良時は飛行することができません。

また、冬期間は、離着陸場に積雪があると着陸できない場合もあります。

冬期間の離着陸場の確保

積雪時においても、より迅速に救急患者の早期搬送ができるよう、離着陸場の確保が必要となります。

現在、町内の指定離着陸場28カ所のうち、次の5カ所を除雪し、離着陸場の確保を行うことにしています。



ドクターヘリとドクターカーの行う救急患者の救命および早期搬送に皆さんのご理解とご協力をお願いします。

●積雪時における離着陸場

場所	
香住区	但馬漁業協同組合駐車場（香住漁港東港） スカイバレイ福岡駐車場
村岡区	全但バス置き場駐車場（村岡バス置き場） 射添地区浄化センター北側空き地
小代区	広井多目的山村広場

※緊急時には上記以外の場所に離着陸する場合があります。

ドクターヘリの運航にご協力を！

冬期間は、離着陸時に雪が舞い上がる恐れがあります。

- ・次の点にご注意ください。
- ・安全確保のため、離着陸場付近には近づかないでください。
- ・付近住民の方は、窓を閉めてください。



香美町地域医療巡回セミナー開催

●問い合わせ（申し込み）先 役場健康課（地域医療対策室）

各地域局健康福祉課

●とき・ところ

未就学児までの保護者や家族を対象に「子どもの救急について〜こんなときどうする〜」と題して講座を開催します。

- ・1月22日（土）午前10時〜午前11時30分 香住文化会館
- ・1月29日（土）午前10時〜午前11時30分 小代子育て・子育て支援センター

子どもの発熱など急病時によくある症状とその対処法、医療機関の受診方法などについて医師が分かりやすく説明します。

※村岡区ではすでに実施済みです。



皆さんと一緒に「地域医療」を考えましょう！

香美町の医療を考えるフォーラム開催

●問い合わせ先 役場健康課（地域医療対策室）

●とき・ところ

全国的に地域医療の直面する課題が深刻化するなか、香美町においても、医師不足などさまざまな厳しい現状を抱えています。

- ・2月11日（金）午後1時30分〜午後3時30分 香住区中央公民館

●内容

医療や医師の現状を明らかにし、町民の皆さん、医療機関、行政がそれぞれの共通認識のもとで地域医療を考える機会として「香美町の医療を考えるフォーラム」を開催します。

- 【基調講演】 「橋を架けよう〜NPO法人地域医療を育てる会の取り組み〜」（同会理事長 藤本晴枝講師）
- 【パネルディスカッション】 「地域医療について意見交換」（町民、医療機関、行政の各代表）

ジャンボひまわりコンテスト

後垣さんが日本一に！

第18回香美町ジャンボひまわりコンクールのジャンボの部で1位となった後垣晶一さん（香住区大谷）が、「ジャンボひまわりコンテスト」(NPO法人ひまわりの夢企画、人と防災未来センター共催)で念願の優勝を果たしました。



このコンテストは毎年開催されており、今回が13回目。全国から145件の応募があり、優勝した後垣さんの記録は6.51m。同コンテスト歴代2位の記録で、後垣さん自身はジャンボひまわりを育て始めてから5年目となります。4年前はわずかな差で全国2位となり、その悔しさをバネに栽培技術を磨いて今回の快挙を達成しました。

町のコンクールでは1本の長さを競うジャンボの部で4回、5本平均の長さを競うファイブの部で3回、多輪の部では1回の優勝実績を持つ後垣さん。今年は6.41mの記録で優勝しましたが、ひまわりはその後成長を続けたため、昨年8月下旬に再度計測しました。

今後もジャンボひまわりの挑戦を続けていきたいと意欲を見せる後垣さん。「ひまわり作りを通して、人の輪を広げていきたい。ジャンボひまわりの町として広くPRできるように、町の一層の取り組みも期待したい」と語ってくれました。

おめでとうございます

町内から表彰受賞者がありました (敬称略)

厚生労働大臣表彰

母子保健家族計画事業功労
小代区愛育班



第56回全国里親大会 優良里親表彰

阪本 芳道、順子（村岡区和田）

全国民生委員・児童委員連合会

永年勤続表彰（在職17年以上）

田村 英子（小代区貫田）

森 千佳子（香住区若松）

岡田 市松（村岡区村岡）

永年勤続退任表彰（在職15年以上）

岡田 市松（村岡区村岡）

岸 輝彦（村岡区相岡）

兵庫県技能顕功賞

西村 純男（金属製建具製造工、村岡区村岡）

越中 隆司（木製建具製造工、香住区鎧）

林本 嘉宣（杜氏、小代区神場）

小林 壽明（杜氏、村岡区神坂）

第36回兵庫県きのこ祭品評会 兵庫県知事賞

田中 芳一（乾しいたけの部、村岡区大糠）

第12回米・食味分析鑑定コンクール国際大会

村岡米が2年ぶりに金賞！

米のおいしさを競う「第12回米・食味分析鑑定コンクール国際大会」(米・食味鑑定士協会主催)が昨年11月20、21日に島根県松江市で行われ、出品2,844点の中からJAたじま村岡米生産組合（西田英喜組合長、16人）の中村博さん（村岡区市原）と宅見邦雄さん（同区相岡）が最高位となる総合部門の金賞を、田中敬二さん（同区板仕野）が特別優秀賞を獲得しました。

同コンクールは米のおいしさの指標となる水分やたんぱく質などの成分検査や、香り、粘り、食感、味などの審査を通して、出品された米をあらゆる角度から評価し、食味の優劣を競うもの。村岡米は第8回（平成18年）から第10回（平成20年）大会まで連続して金賞を受賞していましたが、前は惜しくも金賞を逃していました。

昨年12月17日、JAたじま村岡総合営農生活センターで行われた報告会で、今回受賞した3人は「皆さんに支えられた結果、受賞できて大変うれしいです。来年も受賞できるよう米作りに励んでいくとともに、村岡が日本一おいしい米の産地であることを広くPRしていきたい」と喜びを語ってくれました。

豊かな自然と生産者のたゆまぬ努力ではぐくまれた村岡米。これからのさらなる躍進が期待されます。

・食味分析鑑定コンクール受賞報告会・食味会



▲左から田中さん、中村さん（写真は妻の優子さん）、宅見さん

交通死亡事故ゼロ300日達成！

平成21年11月22日から平成22年9月18日までの300日間にわたり町内で交通死亡事故が発生していないとして、香美町が兵庫県交通安全対策委員会から交通安全功労表彰を受賞し、昨年11月22日、役場で表彰状の伝達が行われました。



表彰状を伝達された長瀬町長は「警察や関係団体と連携し、今後も交通事故防止に努めていきたい」と語りました。

今後も交通マナーの遵守に町民の皆さんのご協力をお願いします。



平成23年度保育所(園) 園児募集

●問い合わせ(申し込み)先 役場福祉課、各地域局健康福祉課

各保育所(園)では、5歳児まで(小学校に入るまで)のお子さんを保育しています。

保育時間は通常、午前8時から午後4時までですが、早朝や夕方の延長保育も行っています。

就業や介護などご家庭でお子さんを保育できない場合はご利用ください。

募集人数(定員) 各保育所(園)の募集人数(定員)は左表のとおりです(電話番号の市外局番は0796)。

●各保育所(園)の募集人数

施設名	定員数	電話番号
柴山保育所	45人	37・0352
みなと保育園	90人	36・1053
青葉保育園	90人	36・3135
福岡保育所	30人	96・0240
宝樹保育園	45人	98・1234
どんぐり保育園	30人	95・0044
小代認定こども園	50人	97・2039

※小代認定こども園は1歳以上(平成23年4月1日現在)のお子さんを対象とします。



【保育料(参考)】

各保育所(園)の平成22年度の保育料は左表のとおりです。

●平成22年度保育料(参考)

階層	各月初日の階層区分		徴収金基準額(月額)	
	定義		3歳未満児	3歳以上児
第1	生活保護法による被保護世帯		0円	0円
第2	第1・4・5・6・7階層を除き、前年度分の所得の市町村民税額の区分	市町村民税非課税世帯	7,200円	4,800円
第3		市町村民税課税世帯	16,500円	14,000円
第4	第1階層を除き、前年分の所得税額区分(住宅取得等特別控除は反映しない)	40,000円未満	22,500円	20,200円
第5		40,000円以上103,000円未満	28,900円	26,900円
第6		103,000円以上413,000円未満	33,500円	31,900円
第7		413,000円以上	36,000円	34,600円

【申し込み方法など】

役場または各地域局に備え付けの入所申込書などに必要事項を記入し、1月31日(月)までに提出してください。

※期限後も申し込みは可能ですが、入所決定が遅れることがあります。また、平成23年4月以降も、随時申し込みを受け付けます。

※保護者の都合により町外の保育園を希望する場合は、右記の申込期限に関わらずお早めにお申し込みください。

文芸かみ

小代俳句教室

選者 尾崎龍

目のまえに後の祭りや猪の畑

井上美千代

校庭に落葉のはしる日曜日

吉田まち子

雪圍相棒の手は当てにせず

中庭正江

荒海より戻る長子や待つ柩

田中富美代

冬に入る水の直立一本滝

井上捷子

せこ蟹の甲羅をはずす冬菫

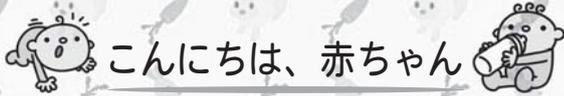
大久保祈

蹄跡ここより不明枯野道

選者

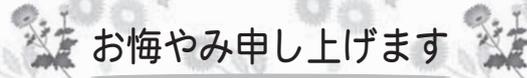
※このコーナーでは、香美町文化協会所属の各団体の俳句・短歌を毎月掲載します。





この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（11/22～12/17）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）



この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームページ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月（11/22～12/17）の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。（届出順・敬称略）

求人情報

詳細はハローワークにおたずねください
（平成 22 年 12 月 20 日現在、順不同）

●問い合わせ先 ハローワーク香住

TEL 0796・36・0137

＜正社員＞				
職種	人数	年齢	勤務地など	事業所名
電気技術者（1級）	1	不問	香住区森	㈱西本設備
電気技術者（2級）	1	不問		
土木技術者（1級）	1	不問		
土木技術者（2級）	1	不問		
水産加工	1	不問	香住区隼人	マルカツ水産㈱
水産加工	1	不問	香住区香住	㈱日本海フーズ
行商販売人	1	不問		
水産加工	2	不問	香住区境	㈱ハマダセイ
食品製造	2	不問	香住区下岡	香住食研㈱
薬剤師	1	59以下	香住区若松	日本調剤㈱大阪支店
調理師	1	不問	香住区境	㈱香住観光公社
接客	2	不問	香住区七日市	平和焼肉
電気工事士	1	59以下	香住区間室	㈱北近畿環境開発
販売	1	35以下	村岡区入江	㈱田中商店
販売統括	1	不問	村岡区入江	㈱宿院商店
電気工事（見習）	1	35以下	小代区大谷	田野電機商会

＜正社員以外（パートなど）＞				
職種	人数	年齢	勤務地など	事業所名
管工事士	1	不問	香住区間室	㈱北近畿環境開発
販売	1	不問	香住区境	㈱ハマダセイ
水産加工	2	不問	香住区香住	マルヤ水産㈱
食品製造	3	不問	香住区下岡	香住食研㈱
販売	4	不問	香住区香住	㈱コメリ中四国地区本部
販売	5	不問	村岡区大糠	
接客	2	39以下	香住区下浜	㈱さだ助
接客	2	不問	香住区訓谷	㈱三栄
接客	5	40以下	香住区境	㈱香住観光公社
調理補助	2	不問		
接客	2	不問	香住区浦上	㈱いわや
清掃	2	不問	香住区浦上	㈱三吉（かに楽座 甲羅蔵）
接客	4	不問		
雑用	1	不問		
看護師	1	不問	香住区境	㈱三輪観光
介護	3	不問	香住区森	社会福祉法人 香寿会
販売	2	不問	村岡区入江	㈱宿院商店
社等以外業務	1	不問	村岡区大笹	㈱やよい
事務（土日祝日）	1	不問	村岡区大笹	㈱ニチレク お宿 ひさや
事務（平日）	1	不問		
臨時看護	1	不問	村岡区川会	社会福祉法人 みかたこぶしの里
臨時介護	3	不問	村岡区村岡	
訪問介護	1	不問	村岡区村岡	社会福祉法人 香美町社会福祉協議会
接客	5	不問	小代区大谷	創作旬料理 みか月

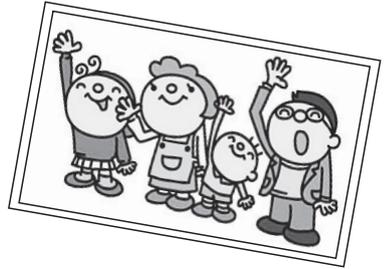
編集後記

新年あけましておめでとうございます。昨年はジオパーク、合併5周年、余部橋りょうなど、今後のまちづくりにかかせないさまざまな出来事がありました。今年はどうなことがあられるでしょうか。少しでも皆さんに分かりやすい言葉でお伝えできればと思います。それでは今年もよろしくお祈りします。

（みうら）

写真でつづる
まちのできごと

Photo News



▲つかみにくい自然薯に悪戦苦闘



ほかとは違つぞ、この粘り！ 自然薯まつりと全日本自然薯すりおろし競争

(11月28日、道の駅村岡ファームガーデン)

村岡産自然薯のおいしさを町内外へ広くPRしようといわれたこの祭り。自然薯の栽培普及と販売の拡大につなげようと、農産物直売グループが主催し、3年前から行われています。会場では自然薯入りみそ汁が無料で振る舞われたほか、直売なども行われ、町内外から多くの人が来場しました。

このまつりのメインイベント、重さ250gの自然薯をどれだけ早くすりおろせるかを競う「全日本自然薯すりおろし競争」には、町内外から10人がエントリー。ぬるぬるしてつかみにくい自然薯を相手に悪戦苦闘する参加者に対して、会場からは惜しみない声援が送られていました。

優勝した井上友治さん(伊丹市)のタイムは43秒。「香住でカニを食べた帰りに立ち寄りしました。日頃から世話になっている家内の手伝いになればと思い参加しました。優勝できて大変うれいす」と賞品の自然薯を片手に、喜びを語ってくれました。



災害時の応援体制、より強固に！

香住建築業協同組合と災害時の応援協定を締結(11月25日、役場本庁舎)

町と香住建築業協同組合(田村高春理事長、19者加盟)との間で、「災害時における応急対策業務に関する応援協定」を締結しました。

この協定は、地震や風水害などの災害発生時に、町の要請を受けて緊急人命救助や道路交通確保のための障害物の除却作業、土のうや囲いなどの設置作業、緊急物資や仮設備の運搬配送作業などで協力をいただき、町が行う災害応急対策を円滑に行うことが目的です。

田村理事長は「町の役に立てればと協定締結を申し出ました。災害時には業者に呼びかけて協力したい」と力強く語ってくれました。



▲協定書押印後、握手を交わす長瀬町長と田村理事長



左右で違う絵柄！

ジオパーク二面壁画

(12月2日、香美町海の文化館)

香住一中の2年生、134人が製作した山陰海岸ジオパークの「鷹の巣島(インディアン島)」と「かえる島」の二面壁画が、昨年12月2日から香美町の文化館に展示されています。

この壁画は高さ1・8m、幅4mで、紙で作った1辺1cmの三角柱を敷き詰めて、表の2面に左右で絵柄が変わるように色紙を張ったもので、眺める方向によって違う絵柄を見ることが出来ます。同中学校の文化祭で出展するために11月1日から12日の放課後などを利用して生徒が製作しました。

山陰海岸ジオパークの世界ジオパークネットワーク加盟を祝って製作されたこの大作、皆さんぜひご覧ください。



▲右側から見ると「かえる島」



日本海側の広域ネットワーク整備、着々と！

余部道路開通式（12月12日、香住IC周辺）

地域高規格道路「鳥取豊岡宮津自動車道」の一部区間である「余部道路」が完成し、盛大に開通式が行われました。

余部道路は、香住区森と同区余部を結ぶ全長5.3kmの自動車専用道路として、平成12年度から兵庫県が整備を進めてきたもので、総事業費は約226億円。船越トンネル（2983.5m）など3つのトンネルと油良高架橋（491.7m）など7つの橋で構成されていて、それらを合わせると全体の約9割程度を占めます。従来に比べ、距離で約2km、所要時間で約6分の短縮が見込まれるほか、カーブや急勾配が多く、特に積雪時には交通の難所であった既存の道路に比べ、安全性や利便性が格段に向上するものと期待されています。

開通式には、関係自治体の代表者や地元選出国会議員、地権者、工事関係者など約180人が出席。

冒頭、井戸敏三兵庫県知事は「この道路は、今年8月に供用開始となったJR余部橋りょうとともに日本海時代の幕開けを担う重要なもの。必ずやこの地域の発展に貢献してくれるものと期待しています」とあいさつ。

長瀬町長は「移動時間の短縮だけでなく、救急搬送、災害時の緊急輸送、観光をはじめとする地域産業の振興などで大いに役に立つ道路となる。開通を機に、町民の皆さんとともに、より一層の地域発展に努力したい」と道路に対する期待と今後の抱負を語りました。

あいにくの雨模様のなか、関係者によるテープカットやくす玉割り、万歳三唱で開通を祝った後、車両約30台がパレードを行い、真新しい道路を走り抜けました。

この余部道路は、すでに完成している香住道路（全長6.2km）とつながり、香美町の日本海側の基幹道路として利用されます。



▲テープカット後に行われたパレード



▲テープカットを行う関係者

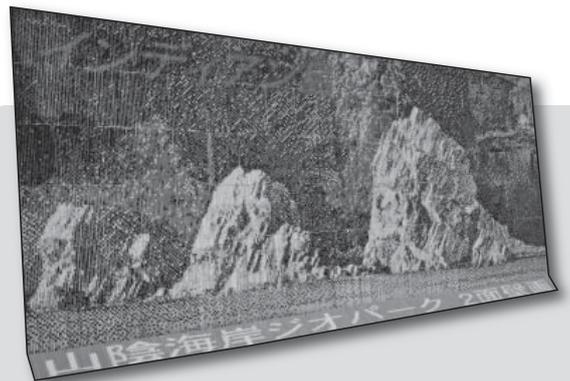


知事の書を展示

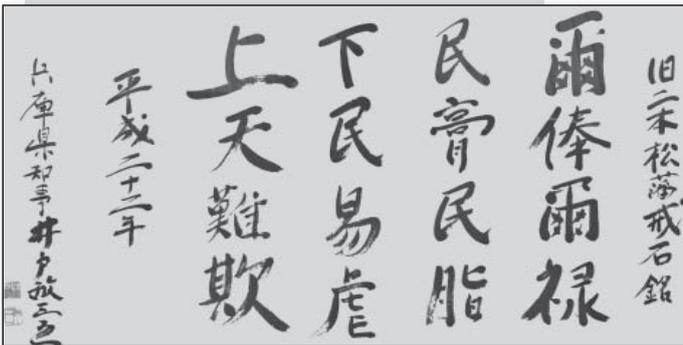
（10月22日、役場本庁舎）

昨年10月17日に開催した香美町合併5周年記念式典で披露した「旧二本松藩戒石銘碑」の書を役場本庁舎1階の農林水産課近くに展示しています。

これは、香美町の合併を祝って井戸敏三兵庫県知事が書にしたためたもので「お前の棒給（給料）は民が脂汗して働いたものより得ている。このことを忘れて民を虐げると、きつと天罰があるぞ」という意味を持っています。



▲左側から見ると「鷹の巣島（インディアン島）」



役場各課など
主な施設の連絡先

役場本庁舎	36・1111
(代表)	
総務課	36・1111
企画課	36・1962
税務課	36・1113
会計課	36・4321
町民課	36・1110
健康課	36・1114
福祉課	36・1964
農林水産課	36・0846
観光商工課	36・3355
建設課	36・1961
上下水道課	36・0420
議会事務局	36・1963

村岡地域局	94・0321
(代表)	
小代地域局	97・3111
(代表)	
地域振興課	97・3370
健康福祉課	97・3375
農林建設課	97・3373

教育委員会	94・0101
香住分室	36・3764
小代分室	97・3966

公立香住病院	36・1166
公立村岡病院	94・0111
香住地域福祉センター	36・4345
香住老人福祉センター	36・5008
村岡老人福祉センター	98・1000
小代高齢者生活支援センター	97・2202

(全ての施設の市外局番：0796)

まちのうごき
(平成22年12月1日現在)

合計	20,957人 (-32)
男	9,981人 (-14)
女	10,976人 (-18)
世帯数	6,896世帯 (+3)
カッコ内は前月比	



◇問い合わせ先 町教育委員会社会教育課

黒野神社所蔵
国指定重要文化財
絹本着色釈迦十六善神像



新年、最初に紹介するのは、現在、文化庁などの補助を受けて修復作業が行われている黒野神社(村岡区村岡)所蔵の掛け軸「絹本着色釈迦十六善神像」です。漢字ばかり11字も続いて何やら難しそうですが、この名前から掛け軸がどのようなものか分かります。まず「絹本」ですが、これは絹に描かれていることを指します。これに対して紙に描かれているものを「紙本」と呼びます。さて、次の「著色」ですが、これは多くの色が使われている、つまり色彩豊かにカラーで描かれていることを指します。カラーではなく墨で描かれたものを「墨画」、淡い色合いで描かれたものを「淡彩」と呼びます。その次の「釈迦十六善神像」は何が描かれているのかを表していて、釈迦と16体の善神が描かれていることを指します。

この掛け軸、描かれたのは鎌倉時代後期から南北朝時代とされ、鎌倉時代以降に全国的に盛んになった大般若会の本尊としてまつられていたようです。大般若会とは西遊記で有名な玄奘三蔵がインドから持ち帰った大般若経という仏教の経典を読む宗教儀式です。

掛け軸の中心には、黄金色に輝く釈迦如来が描かれています。この釈迦如来、よく見ると金色の細い線で模様が描かれています。これは截金と呼ばれる技法で、金箔を細く切った線にし、絵の上に貼り付けたものです。その釈

迦の下、左右に10体ずつ善神が描かれています。しかし、この掛け軸の名前から16体の善神が描かれているはずですが、4体多いですね。この4体は、常啼菩薩、法涌菩薩、そして一番右下には笈といわれる箱を背負った玄奘三蔵、そして一番左下には、真っ赤な体でドクロの胸飾りをした深沙大将が描かれています。深沙大将は玄奘三蔵がインドに経典を取りに行く途中に砂の中から現れて三蔵法師を守ったといわれ、西遊記に登場する「沙悟浄」の原型と考えられています。この善神たちの体の色は絹の裏から描かれており、表からは細かい縁取りや模様が描かれています。

この掛け軸は、黒野神社の宝として大切にされ「晴れた日以外は外に出してはいけない」など徹底した保存管理が行われてきました。その結果、同時期に描かれた絵と比較しても、大変良い状態を保ってきましたが、近年、傷みがひどくなつたことを受けて、昨年8月から京都国立博物館の文化財修理所で修復が行われています。修復作業は、絵の描かれている絹を裏から支えている紙を少しずつはがして新しい紙に交換し、また表面の絹の補修を行うものです。一見簡単そうですが、古くなった紙の繊維をほぐしながら進めていく必要があります。気の遠くなるような時間と細かい作業が必要になります。作業には約2年の月日を費やし、黒野神社に帰ってくるのは平成24年3月頃の予定です。

関係者の努力によって守り引き継がれてきた「絹本着色釈迦十六善神像」。修復によって力強さを取り戻したこの掛け軸を大切に、将来に残していきたいものです。